

### 第Ⅲ部 英国における労働健康安全を所管する行政機関等について

#### 1 総括的事項

英国において、労働健康安全を所管する行政機関は、1974年の職場における健康安全等に関する法律（the Health and Safety at Work etc Act 1974：略称 HSWA）の下で設立された、健康安全庁（The Health and Safety Executive：略称 HSE。以下単に「HSE」という。）である。HSE は、法的には女王陛下の下での特殊法人であり、労働年金省から支援を受け、労働年金大臣が政府の保健及び安全に関する第一義的な責任を持っている。

HSE の最も重要な機能は、職場における健康安全及び福祉を確保するとともに、労働活動から他の人（訳者注：事業所の近隣の住人、来訪者等）を保護することである。HSE は、HSWA に基づきグレートブリテンにおける労働に関連する保健及び安全を規制することに責任があり、共同の規制者である地方自治体（local authority）と協力して活動している。HSE は、また、連合王国の大陸棚にある海上の石油及び天然ガス（製造）産業における労働活動から生ずる健康安全に対するリスクを規制する責任をも有している。

HSE は、臨海の化学プラントや海上の天然ガス及び石油生産装置のような主要な危険有害要因がある場所をはじめ、より在来型の倉庫、農園、工場、廃棄物処理施設及び建設現場を含む、各種の分野や産業部門に対して、横断的に健康安全を規制している。

#### 2 HSE の組織

(1) 理事会(Board)（資料作成者注：この記述の内容については、[HSE Annual Report and Accounts 2018/19](#) 等によって 2020 年 6 月 15 日に確認した。）

HSE は、その長である者が議長を務めるほか、非常勤の理事（現時点では 11 人。これらの非常勤理事は、事業者団体、労働組合、地方自治体(Local Authority) 等との調整を経てバランス良く任命されている。）によって構成される理事会(Board)によって指導され、その理事会は、HSE の長期的な方向性、戦略及び目的を定める。これらに沿いつつ、通常の HSE の業務の執行は、事務局長及び上級管理チームの責任である。

なお、関連する行政組織の簡素効率化を狙いとした 2008 年の HSWA の改正によって、従来あった健康安全委員会（HSC）は、HSE に合併されている。

また、HSE Management Board（管理委員会）が次のとおり組織されている。（資料出所：HSE Annual Report and Accounts 2018/19）

英語原文	左欄の日本語仮訳
Membership: Management Board comprises Chief Executive and Directors of Business Change and Operational Services; Engagement and Policy; Finance and Corporate Services; People and Capability; Regulation; Science and Commercial	構成： 経営委員会は、事務総局長、業務変更及び運用サービス局長、雇用及び政策局長、財務及び法人サービス局長、人事能力局長、規制局長、科学及び営業局長から構成されています。
Overview of the Management Board: Working closely with the HSE Board, senior executives lead HSE and	経営委員会の概要： HSE 理事会と緊密に連携して、上級管理職は HSE を率いて、HSE の長期

<p>drive its long-term performance.</p> <p>Management Board is accountable to the HSE Board for delivery of its strategy and objectives, and to Parliament for effective day to day management of HSE.</p>	<p>的な業績を推進しています。経営委員会は、HSE 理事会に対してその戦略と目的の遂行について、また、議会に対して HSE の効果的な日々の管理について責任を負います。</p>
--	---

(2) 附属研究機関(資料作成者注：この記述の内容については、2020年6月15日に確認した。)

Health and Safety Laboratory があり、マンチェスター空港から自動車を利用すれば約 45 分で到着する Buxton に所在している。同研究所は、おおよそ 350 人の科学、医学、工学の専門家を擁している。

(3) HSE の本部の組織及び地方の事務所

(資料作成者注:この分部の記述については、以前の HSE のウェブサイトに掲載されていたのであるが、現時点では HSE のウェブサイトでは見当たらない。しかし、実質的には変更されていないものと考えられるので、そのまま掲載しておくこととした。)

本部には 9 人の局長クラスの下で、関連する部局が置かれている。

また、7 か所の地方事務所が次のとおり置かれており、その地方事務所（ロンドンを除く。）の下に、数か所の地域事務所が置かれている。これらの全体の配置図は、次の地図のとおりである。

- East & South East
- London
- Midlands
- North West
- Scotland
- Wales & South West
- Yorkshire & North East



#### (4) 職員数

職務の分類ごとの職員数（フルタイム勤務者換算）は、次の表のとおりである。（資料出所：HSE Annual Report and Accounts 2018/19 の 75 ページ）

職務の分類	2019年3月31日現在	2018年3月31日現在	2017年3月31日現在
監督官及び客員の健康安全職員	1,066	1,058	1,061
その他の専門的・技術的職員	1,048	1,081	1,105
その他の職員	294	327	351
その他の職員の中の訓練生の数（内数）	(52)	(56)	(30)
臨時的要員	18	12	7

合計	2,426	2,478	2,524
----	-------	-------	-------

資料出所：The Health and Safety Executive, Annual Report and Accounts 2018/19 の 75 ページ

- (5) 職員の専門的知識・能力の維持向上（資料作成者注：The Health and Safety Executive, Annual Report and Accounts 2015/16 に、この内容の記述があるが、その後の HSE の年次報告書ではこれに相当する記述は、見当たらない。しかし、この内容に変更があったとも思われないので、この記述（2015/16）は、そのまま残すこととした。）

HSE は、職員が彼等に課せられた役割を効率的に果たせることを可能にするために、専門的能力の維持向上を図ることを継続的に保証することを約束し、例年、職員が次のような教育訓練を受ける措置を講じている。

- ◆ 市民サービス能力向上プラン及び省庁間で行われる指導力向上プログラムを受講させている。
- ◆ 監督官の専門的能力を支援するため、新たに任命された遵守/専門監督官が NEBOSH(訳者注：英国安全衛生評議会が運営する National Examination Board for Occupational Safety and Health (NEBOSH) の教育訓練課程)の（法令に係る）労働保健及び安全コースを受講して、その修了証が授与されるようにするとともに、技術的及び法令的な教育訓練課程を実施している。
- ◆ 5 日間の指示された自己学習を通じて、専門的能力の自己評価ができるソフトウェアツールを使った HSE の職員としての能力向上を促進している。
- ◆ 他の者と協力して職務を果たし、及び職務活動の実践能力の向上を図るための指導力習得講習会及び個人教授への参加への奨励や新たに任命されたライン管理者に対して支援するための指導体制を構築し、及び実施している。

## (6) HSE と地方自治体 (Local Authority) との役割分担

HSE と地方自治体 (Local Authority) は、HSWA に基づき、ともに保健及び安全法令を施行する責任を有している。そこで、両者の役割分担が必要となるが、これらは一般に次の表のとおり区別されている。

なお、HSE と地方自治体 (Local Authority) との役割分担については、Health and Safety (Enforcing Authority) Regulations 1998: A-Z guide to allocation (<http://www.hse.gov.uk/lau/lacs/23-15.htm> からダウンロードできる。) により現在では (2019 年 10 月の時点) 詳細に整理して規定されている。これらのうち、主なものについての役割分担を次表に掲げた。

HSE が施行の責任がある主な対象	地方自治体 (Local Authority) が施行の責任がある主な対象
● 工場	● 事務所 (地方自治体、王立等のものを除く。)

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業活動</li> <li>● 建設</li> <li>● 鉱山</li> <li>● 学校</li> <li>● 大学のキャンパス</li> <li>● 博覧会場</li> <li>● ガス事業（個人の経営によるものを除く。）</li> <li>● 電気システム（消費者の建物における設置、保守、修理は地方自治体）</li> <li>● 水道</li> <li>● ナーシングホーム</li> <li>● 海上に設置された施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 卸売り及び小売業</li> <li>● 店舗</li> <li>● ホテル、ゲストハウス、ホステル</li> <li>● カフェ、レストラン</li> <li>● ナイトクラブ</li> <li>● 劇場</li> <li>● 宗教活動</li> <li>● アートギャラリー</li> <li>● 美容院</li> <li>● 映画館、サーカス</li> <li>● 展示場及び展示センター</li> <li>● 動物園</li> </ul>
--	---

#### (7) HSE 及び地方自治体 (Local Authority) の労働健康安全行政の運営の基本政策等

これについては、Enforcement Policy Statement October 2015 – V1（施行に関する政策声明書 2015- V1 : <http://www.hse.gov.uk/pubns/hse41.pdf> からダウンロードできる。）で詳細に HSE（地方自治体を含む。）の労働健康安全行政の施行に関する基本的政策が示されている。その中に盛り込まれている項目は、次のとおりである。（資料作成者注：この Enforcement Policy Statement October 2015 – V1 の資料以降では、HSE は同様な資料を公開していないようであるので、本稿ではそのまま、この資料を掲載しておく。）

英語原文	日本語仮訳
<b>Introduction</b>	序論
<b>The purpose and method of enforcement</b>	施行の目的及び方法
<b>The principles of enforcement</b>	施行の原則
	<i>Proportionality</i> 均衡性
	<i>Targeting</i> 対象
	<i>Consistency</i> 首尾一貫性

	<i>Transparency</i>	透明性
	<i>Accountability</i>	説明性 (説明責任)
<b>Investigation</b>		(職権による) 調査
<b>prosecution</b>		訴追
	<i>England and Wales</i>	イングランドとウェールズ
	<i>Scotland</i>	スコットランド
	<i>Prosecution of individuals</i>	個人の訴追
	<i>Publicity</i>	公表
	<i>Action by the courts</i>	法廷による行動
	<i>Representations to the courts</i>	法廷に対する代表者
<b>Death at work</b>		作業における死亡
<b>Crown bodies</b>		王室 (への適用)
<b>Penalties for health and safety offences</b>		健康安全についての違反の罰則

### 3 HSE は、実際にはどのように、労働健康安全確保のための業務を遂行するか？

これについては、従来、

#### **OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDURE (JUNE 2018) :**

<http://www.hse.gov.uk/foi/internalops/og/ogprocedures/inspection/inspection-procedure.pdf>

及び“ How HSE enforces health and safety” (website : <http://www.hse.gov.uk/enforce/enforce.htm#enffinp>)が公示されていたが、現在では見当たらない。現在では、OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDURE (JUNE 2018) (website : <http://www.hse.gov.uk/foi/internalops/og/ogprocedures/inspection/index.htm> )

として (全部で8ページ) 活動の手順等が示されている。そこで、以下に、このOPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDURE (JUNE 2018)の主要な部分を、その「英語原文ー日本語仮訳」として紹介する。

英語原文	左欄の日本語仮訳
<b>OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDURE (JUNE 2018)</b>	<b>運用の指導書：監督の手順（2018年6月）</b>
<p><b>INTRODUCTION</b></p> <p>Inspection is a process where our inspectors:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• assess specific risk control systems and the adequacy of health and safety management arrangements</li> <li>• identify any measures required to control specific risks and/or to manage health and safety in order to promote sustained compliance</li> <li>• take appropriate action, including enforcement in line with the Enforcement Policy Statement (EPS) and the Enforcement Management Model (EMM)</li> <li>• apply Fee for Intervention or other cost recovery regimes, as appropriate</li> </ul> <p>Our approach to inspection is proportionate to:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• the size and complexity of the dutyholder’s undertaking</li> <li>• the nature and extent of the risks and how well they are controlled, and</li> <li>• the adequacy of the dutyholder’s arrangements for managing health and safety</li> </ul> <p>Inspection methods typically include a combination of:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• observation of work activities, practices and conditions</li> <li>• discussions with people, including owners, directors, managers, employee representatives and workers</li> <li>• examination of plant, systems of work, procedures and relevant documents</li> </ul> <p>This procedure describes how to plan, prepare and conduct an inspection and</p>	<p>はじめに</p> <p>監督とは、監督官が以下を行うプロセスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 特定のリスク管理システム並びに健康及び安全管理の取り決めの妥当性を評価する、</li> <li>• 持続的な法令の遵守を促進するために、特別のリスクを制御し、及び又は管理するために要求される手段を特定する、</li> <li>• 施政政策声明（EPS）及び施行管理モデル（EMM）に沿った施行を含む適切な行動を取る、</li> <li>• 必要に応じて、介入又はその他の費用回収制度の料金を適用する、</li> </ul> <p>監督に対する我々のアプローチは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 義務保持者の事業の規模及び複雑さ、</li> <li>• リスクの性質と範囲及びそれらがどの程度適切に管理されているか</li> <li>• 健康及び安全を管理するための義務保持者の取り決めの十分性</li> </ul> <p>通常、監督の方法には次の組み合わせが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 作業活動、慣行、条件の観察</li> <li>• 企業の所有者、役員、管理者、従業員代表、労働者等の人々との議論、</li> <li>• 設備、作業システム、手順及び関連文書の検査</li> </ul> <p>この手順では、監督を計画し、準備し、及び実施し、結果を報告して記録する方</p>

<p>report and record the outcome.</p> <p>Inspectors should also refer to the additional guidance in Annex A.</p>	<p>法について説明します。</p> <p>監督官は、付属書 A の追加的なガイダンスも参照する必要があります。</p>
<p><b>ROLES AND RESPONSIBILITIES</b></p> <p>Band 1s are responsible for:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ensuring that arrangements are in place for effective targeting of inspection work and allocating inspection work across teams</li> <li>managing and monitoring the work of their teams to ensure that workloads are balanced and that quality, timeliness and performance levels are maintained</li> </ul> <p>Band 2s are responsible for:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ensuring that inspection activity is targeted in accordance with divisional planning guidelines</li> <li>allocating inspection work to individuals</li> <li>managing and monitoring the work of their teams in respect of workloads, quality, performance and timeliness</li> <li>ensuring that inspectors have, or develop, the specific competencies they need</li> <li>supporting and guiding their inspectors</li> </ul> <p>Inspectors are responsible for:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>planning, conducting, reporting and recording inspections effectively and efficiently</li> <li>applying their knowledge and skills to assess dutyholders' health and safety performance against relevant benchmarks</li> <li>influencing dutyholders to improve management of health and safety</li> <li>making enforcement decisions in accordance with the EMM and EPS</li> </ul>	<p><b>役割及び責任</b></p> <p>第 1 は、次のことを担当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>監督作業を効果的に対象とするための準備が整っていることを確認し、監督作業をチーム内で割り当てます、</li> <li>チームの作業を管理し、及び監視して、作業負荷のバランスを取り、品質、適時性及び監督の実践の水準を維持します、</li> </ul> <p>第 2 は次のことを担当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>監督部門の計画ガイドラインに従って監督活動が対象を選定していることを確実にする、</li> <li>監督作業を個人に割り当てる</li> <li>作業の負荷、品質、実践、適時性に関するチームの作業の管理と監視</li> <li>監督官が必要とする特定の能力を持っていること又は開発していることを確認する、</li> <li>監督官の支援と指導</li> </ul> <p>監督は次の責任を負います</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的かつ効率的に、監督の計画し、実施し、報告し、記録する、</li> <li>監督官の知識とスキルを適用して、関連する評価水準に対する義務保持者の健康と安全の実践状況を評価する、</li> <li>健康と安全の管理を改善するために義務保持者に影響を与える、</li> <li>施政政策声明（EPS）及び施行管理モデル（EMM）に従って執行決定を行う、</li> </ul>



<ul style="list-style-type: none"> <li>• following up on remedial action where appropriate</li> <li>• meeting agreed quality, performance and timeliness standards</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 適切な場合の是正措置のフォローアップ</li> <li>• 合意された品質、性能及び適時性の基準を満たす、</li> </ul>
<p><b>INSPECTION PROCEDURE</b></p> <p><b>(1) SELECT AND PREPARE</b></p> <p><b>1.1 Select appropriate dutyholders for inspection</b></p> <p>The process of selecting dutyholders for inspection should:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• align with divisional work plans</li> <li>• target dutyholders engaged in higher risk sectors (HRS) or activities, where local knowledge suggests that they should be a priority for inspection (PLI) or following an investigation (IFI)</li> </ul> <p><b>1.2 Gather relevant information</b></p> <p>Inspectors should give consideration to:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• records of previous interventions, incidents, concerns, enforcement &amp; ratings</li> <li>• information specific to the site, work activities and process risks</li> <li>• any agreed local contact arrangements with employee/safety representatives</li> <li>• liaison with other regulators as appropriate</li> </ul> <p><b>1.3 Identify the objectives of the inspection</b></p> <p>The inspection objectives and priorities should:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• align with divisional work plans</li> <li>• take into account relevant Operational Guidance (OGs) and sector plans</li> <li>• relate to the most significant hazards known or likely to be present</li> <li>• focus on the management of health and safety to achieve sustained</li> </ul>	<p><b>監督の手順</b></p> <p><b>(1) 選択及び準備</b></p> <p><b>1.1 監督のために適切な義務保持者を選択する、</b> 監督対象の義務保持者を選択するプロセスは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 部門別の作業計画と整合させる、</li> <li>• 現地の知識から、検査 (PLI) 又は調査後 (IFI) の優先事項であることが示唆されている場合は、よりリスクの高いセクター (HRS) 又は活動に従事する義務保持者を対象とする、</li> </ul> <p><b>1.2 関連情報を収集する。</b> 監督官は以下を考慮する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 過去の介入、事象、懸念、施行及び評価の記録</li> <li>• その現場、作業活動、プロセスリスクに固有の情報</li> <li>• 従業員/安全担当者との合意された現地連絡の取り決め</li> <li>• 必要に応じて他の規制当局との連絡</li> </ul> <p><b>1.3 監督の目的を特定する。</b> 監督の目的と優先事項は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 部門別の作業計画と整合する、</li> <li>• 関連する運用ガイダンス (OG) と部門別の計画を考慮する、</li> <li>• 既知又は存在する可能性のある最も重大な危険に関連する、</li> <li>• 持続的なコンプライアンスを達成するために、健康と安全の管理に焦点を当</li> </ul>

<p>compliance</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• be clear about the outcomes to be achieved</li> </ul> <p><b>1.4 Select an appropriate inspection method</b></p> <p>Consideration should be given to:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• the size and structure of the organisation, the level of health and safety risk associated with the work activities, and the degree of organisational and/or process complexity</li> <li>• how to meet the inspection objectives in the most effective and efficient way</li> </ul> <p><b>1.5 Make preparations for the inspection</b></p> <p>Suitable arrangements should be made by:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• planning to address the significant risks and underlying management systems</li> <li>• deciding what resources, including any particular knowledge, skills or specialist input are required for the inspection</li> <li>• considering when to visit, and whether by appointment</li> <li>• considering whether more complex inspections should be scheduled over more than one day</li> <li>• making provision for personal health and safety, including referring to relevant safety policy supplements on the intranet and checking for a Violence &amp; Aggression marker.</li> <li>• continually reviewing the progress of the inspection against the emerging findings about the level of compliance, the discovery of any breaches and the effectiveness of the health and safety management arrangements</li> </ul>	<p>てる、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 達成すべき成果について明確にする、</li> </ul> <p><b>1.4 適切な検査方法を選択する。</b></p> <p>次の点を考慮する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 組織の規模と構造、作業活動に関連する健康と安全のリスクのレベル、組織及び/又はプロセスの複雑さの程度</li> <li>• 最も効果的かつ効率的な方法で監督目標を達成する方法</li> </ul> <p><b>1.5 監督の準備をする。</b></p> <p>適切な手配は以下によって行われるべきです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 重要なリスクと基礎となる管理システムに対処する計画</li> <li>• 監督に必要な特定の知識、スキル、専門家の参加を含むどのような資源が必要かを決定する、</li> <li>• いつ訪問するか、予約するかどうかを検討する、</li> <li>• より複雑な監督を1日以上にわたって計画するかどうかを検討する、</li> <li>• イン트라ネット上で関連する安全方針の補足を参照し、暴力と攻撃のマーカをチェックすることを含む、個人の健康と安全のための規定を作成する。</li> <li>• 法令遵守のレベルに関する新たな発見、違反の発見及び健康安全管理の取り決めの有効性に対する監督の進捗状況の継続的な再評価</li> </ul>
---	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>managing the extent and duration of the inspection, dependent upon findings</li> <li>terminating the inspection in a timely manner, and with appropriate explanation, when there is sufficient evidence that risks are being adequately controlled and that appropriate management systems are in place</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果に応じて、監督の範囲と期間を管理する、</li> <li>リスクが適切に管理されており、適切な管理システムが整っているという十分な証拠がある場合は、適時に監督を適切な方法で終了する、</li> </ul>
<p><b>(2) CONDUCT INTELLIGENCE LED INSPECTION</b></p>	<p><b>(2) 知性に導かれた監督の実施</b></p>
<p><b>2.1 Make introductions</b></p> <p>On arrival at the site make contact with the dutyholder or their representative to:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>explain the reason for the visit and how it will be conducted</li> <li>provide information about the inspector's role, give an initial explanation of our policy on Fee for Intervention and provide a copy of "When a health and safety inspector calls" leaflet (HSC14, rev2)</li> <li>agree who, from the dutyholder, is best placed to assist during the inspection</li> <li>encourage the dutyholder or their representative to take notes, engage in the inspection and describe what they understand as their main hazards and what they do to control them</li> <li>discuss any specific health and safety precautions or site rules to be observed</li> </ul>	<p><b>2.1 (自己) 紹介をする。</b></p> <p>現場に到着したら、次のことを行うために義務保持者又はその代表者と連絡を取ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問の理由とその実施方法を説明する、</li> <li>監督官の役割に関する情報を提供し、介入費用に関する政策の最初の説明を行い、「健康安全検査官が電話をかけたとき」リーフレット (HSC14, rev2) のコピーを提供する、</li> <li>監督中に、義務保持者から誰が支援するのに最適であるかに同意する、</li> <li>義務保持者又はその代表者にメモを取り、監督に同行し、彼等が主な危険として理解していることと、それらを管理するために何をするかを説明するよう奨励する、</li> <li>遵守すべき特定の健康安全上の注意事項又は現場の規則について話し合う、</li> </ul>
<p><b>2.2 Assess specific risk control systems and the adequacy of health and safety management arrangements</b></p> <p>Conduct the inspection by:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>considering your own health and safety</li> <li>implementing the inspection plan and adapting if necessary</li> <li>identifying and prioritising a sample of risk control systems for inspection</li> </ul>	<p><b>2.2 特定のリスク管理システムと健康および安全管理の取り決めの妥当性を評価する。</b></p> <p>監督を次により実施する：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身の健康と安全を考慮する、</li> <li>監督計画を実施し、必要に応じて調整する、</li> <li>監督のためにリスク管理システムのサンプルを特定して優先順位を付け、義</li> </ul>

<p>to assess how well a dutyholder is managing health and safety.</p> <p>Inspectors should select the most significant hazards known or likely to be present, in accordance with relevant operational guidance, together with any Matters of Potential Major Concern (MPMCs) and Matters of Evident Concern (MECs). The number of risk control systems to be inspected will depend on factors including:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>o the size and nature of the site or business</li> <li>o the scale or complexity of the risks</li> <li>o the time needed to assess the dutyholder’s arrangements for managing health and safety based on the risk control systems selected</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• following up any concerns raised by employee or safety representatives</li> <li>• identifying key strengths and weaknesses in the risk control systems and management arrangements</li> <li>• noting examples of good practice in order to reach a balanced assessment of the dutyholder’s performance</li> <li>• continually reviewing the progress of the inspection against the emerging findings about the level of compliance, the discovery of any breaches and the effectiveness of the health and safety management arrangements</li> <li>• managing the extent and duration of the inspection, dependent upon findings</li> <li>• terminating the inspection in a timely manner, and with appropriate explanation, when there is sufficient evidence that risks are being adequately controlled and that appropriate management systems are in place</li> </ul>	<p>務保持者が健康と安全をどの程度管理しているかを評価する。</p> <p>監督官は、関連する運用ガイダンスに従って、潜在的な重大事項（MPMC）及び明白な懸念事項（MEC）とともに、既知又は存在する可能性のある最も重大な危険を選択する必要があります。 監督するリスク管理システムの数は、次の要素に依存します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>o 現場又はビジネスの規模と性質</li> <li>o リスクの規模又は複雑さ</li> <li>o 選択したリスク管理システムに基づいて健康と安全を管理するための義務保持者の取り決めに評価するのに必要な時間</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 被雇用者又は安全代表者によって提起された懸念のフォローアップ</li> <li>• リスク管理システムと管理体制の重要な長所と短所を特定する、</li> <li>• 義務保持者の自洗状況のバランスのとれた評価に到達するための優れた実践の例を記す</li> <li>• 法令遵守の水準、違反の発見、健康安全管理の取り決めの有効性に関する新たな発見に照らして、監督の進捗状況を継続的に再評価する、</li> <li>• 調査結果に応じて、監督の範囲と期間を管理する、</li> <li>• リスクが適切に管理され、適切な管理システムが整っていることを示す十分な証拠がある場合は、適時に適切な説明をして監督を終了する</li> </ul>
<p><b>2.3 Make regulatory decisions</b></p>	<p><b>2.3 規制上の決定を下す。</b></p>

Assess the inspection findings and:

- take immediate enforcement action in relation to any risk of serious personal injury
- determine the appropriate level of enforcement by applying the principles of the EMM to both the risk control systems inspected and the health and safety management arrangements
- ensure that the information and evidence gathered during the inspection is sufficient to support any proposed enforcement action
- identify any material breaches and/or other breaches and assess them in the context of the dutyholder's overall arrangements for managing health and safety risks
- decide whether sector or specialist assistance is required to clarify enforcement benchmarks
- identify any issues that need to be taken up with other dutyholders
- identify any issues that need to be raised with other inspectors, eg the Product Safety Team

Decide if it is appropriate to extend the inspection beyond a single visit on occasions when all risk control systems justifying inspection cannot be accommodated on the same day. Judgement is required in deciding the timescale for further intervention, for example, to complete promptly because it is suspected that significant risks are poorly controlled, or to resume after an interval in which the dutyholder is expected to have made improvements, including to their management arrangements.

#### 2.4 Communicate the outcome and conclude the visit

監督結果を評価し、次のことを行います。

- 重大な人身傷害のリスクに関連して、直ちに執行措置を講じる、
- EMM の原則を監督対象のリスク管理システムと健康安全管理の取り決めの両方に適用することにより、適切な執行レベルを決定する、
- 監督中に収集された情報と証拠が、提案された執行措置をサポートするのに十分であることを確認する、
- 重大な違反やその他の違反を特定し、健康と安全のリスクを管理するための義務保持者の全体的な取り決めの文脈で評価する、
- 施行基準を明確にするために、部門別の又は専門家の支援が必要かどうかを決定する
- 施行基準を明確にするために、分野別の又は専門家の支援が必要かどうかを決定する、
- 他の義務保持者と取り組む必要のある問題を特定する、
- 製品安全チーム等の他の監督官に提起する必要がある問題を特定する、

監督を正当化するすべてのリスク管理システムが同じ日に対応できない場合に、1回の訪問を超えて監督を延長することが適切かどうかを決定します、さらなる介入のタイムスケールの決定には、例えば、重大なリスクが十分に管理されていないことが疑われるために迅速に完了するため、又は管理者の取り決めを含め、義務保持者が改善を期待される間隔の後に再開するための判断が必要です。

#### 2.4 結果を伝え、訪問を終了する。

<p>Inform the dutyholder or their representative of the inspection findings and next steps by:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• indicating whether any material breaches or other breaches have been found, and, if so, the consequences in accordance with our policies on cost recovery</li> <li>• explaining the remedial measures required to comply with the law</li> <li>• discussing and agreeing timescales to rectify breaches, encouraging prompt action where quick and simple solutions are available</li> <li>• demonstrating where and why management failings have led to breaches, and setting expectations for improved performance</li> <li>• explaining immediate or likely enforcement action, including any written confirmation that will be sent and any follow up action to assess compliance</li> </ul> <p>Inform any employee or safety representatives of the outcome of the visit and any action proposed and the reasons for it.</p> <p>Decide if any others need to be notified of the visit findings, e.g. local Fire Authority in relation to general fire precautions, Other Government Departments (OGDs) etc.</p>	<p>監督所見及び次のステップについて、義務保持者又はその代表者に次のように通知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 重大な違反又はその他の違反が見つかったかどうか、及び見つかった場合は、費用回収に関する我々の方針に従った結果を示す、</li> <li>• 法律を遵守するために必要な是正措置の説明</li> <li>• 違反を修正するためのタイムスケールについて議論し、合意し、迅速かつ簡単な解決策が利用できる場合の迅速な行動を促す、</li> <li>• 管理の失敗が違反の原因となった場所と理由を示し、実践の向上に期待を設定する、</li> <li>• 書面による確認の送信及び法令遵守を評価するためのフォローアップアクションを含む、即時又は予想される執行の行動の説明</li> </ul> <p>被雇用者又は安全代表者に、訪問の結果、提案されたアクション及びその理由を通知します。</p> <p>他の者に訪問結果を通知する必要があるかどうかを決定します。例えば、一般的な火災予防策に関連する地方消防局、その他の政府省庁（OGD）等</p>
<p><b>(3) REPORT, RECORD, FOLLOW UP, CLOSE OUT AND EVALUATE</b></p> <p><b>3.1 Reporting and recording</b></p> <p>Complete relevant reports and records by:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• recording the inspection using the Do It inspection-recording tool, ensuring the COIN record for the dutyholder is accurate, and updated where necessary</li> <li>• ensuring that information required by the relevant Operational Guidance (OG) is included in the visit record</li> <li>• assigning a performance rating to each risk control system considered</li> </ul>	<p><b>(3) 報告、記録、フォローアップ、終了、評価</b></p> <p><b>3.1 報告及び記録</b></p> <p>関連するレポートと記録を、次により完成させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 監督記録ツールを使用して監督結果を記録し、義務保持者の COIN 記録が正確であることを確認し、必要に応じて更新する関連する運用ガイダンス（OG）に必要な情報が訪問記録に含まれていることを確認する、</li> <li>• 関連する運用ガイダンス（OG）に必要な情報が訪問記録に含まれていることを確認する、</li> <li>• 考慮される各リスク管理システムに実践評価を割り当てる、</li> </ul>

- preparing written correspondence, including Notifications of Contravention (NoCs) and Notices to be sent within 10 working days following the inspection, unless the dutyholder is advised otherwise

### 3.2 Following up and closing out

Ensure that matters identified during the inspection are followed up and closed out by:

- arranging specialist support where necessary and agreed at the appropriate level
- initiating product safety /supply chain action where there are potential breaches of HSWA S.6 or SMSR
- pursuing any issues that have arisen with other dutyholders e.g. contractors, consultants etc
- communicating with other regulators
- ensuring that an “issue” is raised using the “issues tab” for all risk areas where material breaches have been identified, such as those recorded on a Notification of Contravention, but a Notice has **not** been served and matter(s) remain unresolved.
- ensuring that an “issue” is raised using the “issues tab” for any MEC or MPMC where formal enforcement action is **not** taken and matter(s) remain unresolved.
- scheduling follow-up activity, including further site visits where appropriate, to confirm that remedial action has been taken in relation to MECs, MPMCs, Notices, material breaches in NoCs and other breaches. A site visit is not required where written confirmation from the dutyholder provides sufficient assurance of remedial actions taken

- 義務保持者に別途通知がない限り、検査後 10 営業日以内に送信される違反通知（NoCs）及び通知を含む書面による通信の準備

### 3.2 フォローアップと終了

監督中に特定された事項をフォローアップし、次のようにして締めくくります。

- 必要に応じて、適切なレベルで合意した専門家のサポートを手配し、
- HSWA S.6 又は SMSR の潜在的な違反がある場合は、製品の安全性/サプライチェーンアクションを開始する、
- 他の義務者との間に生じた問題を追求する、例えば、請負業者、コンサルタント等
- 他の規制当局との連絡
- 違反通知が記録されているものの、重大な違反が特定されているが、通知が提供されておらず、問題が未解決のままであるすべてのリスク領域について、「問題」タブを使用して「問題」を提起することを保証する。
- 正式な執行措置が取られておらず、問題が未解決のままである MEC 又は MPMC の「問題」タブを使用して、「問題」が提起されることを保証する。
- 適切な場合、さらなるサイト訪問を含むフォローアップ活動のスケジュールを立て、MEC、MPMC、通知、NoC の重大な違反及びその他の違反に関して是正措置が講じられたことを確認する。義務保持者からの書面による確認が講じられた是正措置の十分な保証を提供する場合は、現場への監督は、必要ありません、

<ul style="list-style-type: none"> <li>Updating COIN to close out all actions when matters have been adequately resolved, including the closing out of “issues tabs”</li> <li>Informing the relevant sector of any significant issues that are found – for example novel solutions or significant challenges to our enforcement benchmarks</li> </ul> <p><b>3.3 Evaluating</b></p> <p>Consider whether or not the objectives of the inspection were achieved.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「問題タブ」の閉鎖を含む、問題が適切に解決されたときにすべてのアクションを閉鎖するための COIN の更新</li> <li>発見された重要な問題を関連部門に通知する。たとえば、新しい解決策や我々の執行基準に対する重要な課題</li> </ul> <p><b>3.3 評価</b></p> <p>監督の目的が達成されたかどうかを検討してください。</p>
---	--

ANNEX A - ADDITIONAL GUIDANCE	付属書 A 追加的なガイダンス(以下は、日本語仮訳の作成は省略する。)
-------------------------------	-------------------------------------

#### 4 Enforcement (施行状況)

ここでは、2018 年 10 月に HSE から公表された、

**Enforcement statistics in Great Britain, 2018** に基づいて、HSE の施行状況を、その「英語原文（図表を含む。）－日本語仮訳」として紹介する。

[資料出所]: [www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf](http://www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf)

[資料の表題]: Enforcement statistics in Great Britain, 2018

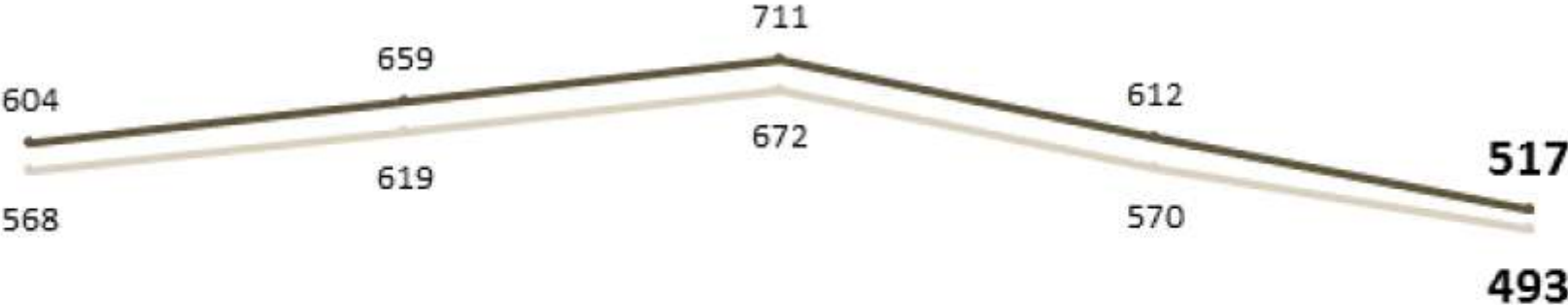


<p>Enforcement statistics in Great Britain, 2018</p> <p>Enforcement action taken by HSE, local authorities and, in</p>	<p>グレートブリテンの執行統計、2018。</p> <p>HSE、地方自治体及びスコットランドにおける王立事務所及び訴追地方検察官</p>
--	--



<b>Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service</b>	<b>サービスが実施した執行措置</b>
<b>Contents</b>	目次
Summary 2	まとめ 2
Prosecutions taken by HSE 3	HSE による訴追 3
Enforcement notices issued by all enforcing bodies 5	すべての執行機関が発行する執行通知 5
Annex 1: Sources and definitions used 6	付録 1: 使用される情報源と定義 6
Annex 2: Links to detailed tables 7	付録 2: 詳細な表へのリンク 7
	(資料作成者注: 本稿では、「付録 1: 使用される情報源と定義」及び「付録 2: 詳細な表へのリンク」の日本語仮訳は、省略した。)

### Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS

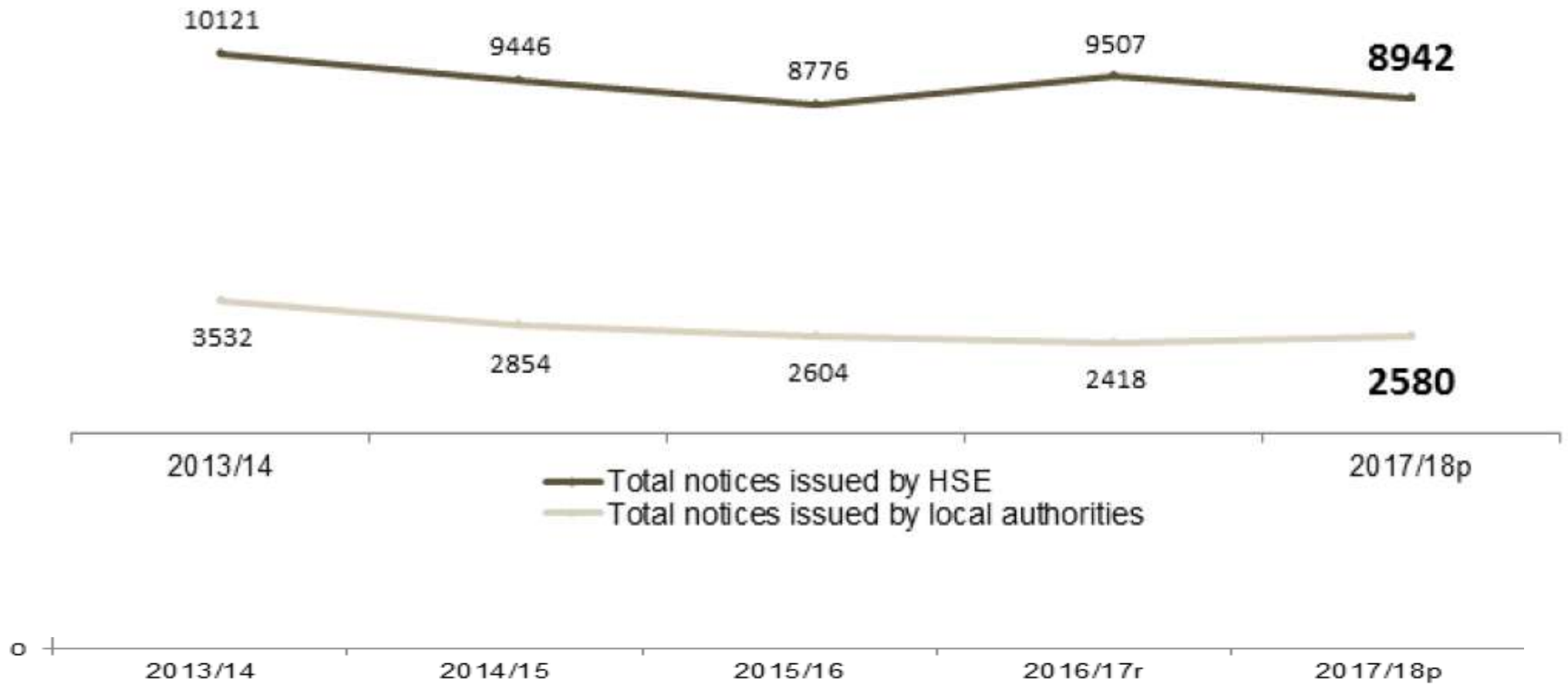


— Cases where a verdict has been reached  
— Cases resulting in a conviction (for at least one offence)

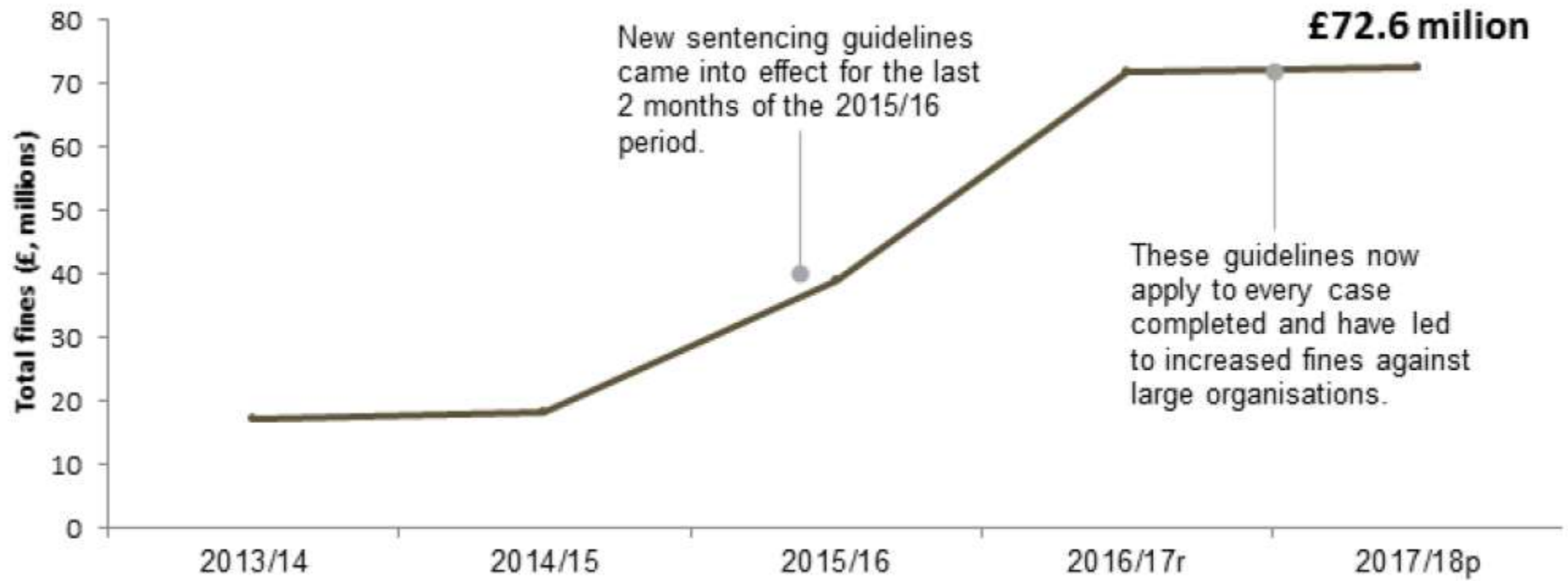
2013/14

2017/18p

### Enforcement notices issued by local authorities and HSE



### Total fines for health and safety offences prosecuted by HSE and, in Scotland, COPFS



In Scotland HSE and local authorities investigate potential offences but cannot institute legal proceedings. HSE and local authorities send a report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS). COPFS makes the final decision whether to institute legal proceedings and which offences are taken. The year of an offence or case is based on when a verdict has been reached.

Throughout this document p is used to indicate provisional figures and r indicates figures that have been revised from the previous year.

HSE and local authorities are responsible for enforcing health and safety legislation. Each has a range of tools at their disposal in seeking to secure compliance with the law and ensure a proportionate response to offences. For more serious offences, inspectors may serve improvement or prohibition notices and they may prosecute or, in Scotland, report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) with a view to prosecution.

(資料作成者注：18～21 ページの記述及び図表中の「英語原文日本語一仮訳」は、次のとおりである。

英語原文	日本語仮訳
Summary The document can be found at: <a href="http://www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf?pdf=enforcement">www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf?pdf=enforcement</a>	要約 この資料は、 <a href="http://www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf?pdf=enforcement">www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf?pdf=enforcement</a> からダウンロードできる。
Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS	HSE 及びスコットランドの COPFS (資料作成者注：The Crown Office and Procurator Fiscal Service のことである。COPFS は、スコットランドにおける犯罪、突然死及び疑いのある死亡及び警察に対する苦情の訴追を担当している。)
— Cases where a verdict has been reached	(陪審員による) 表決が得られた事件の件数
— Cases resulting in a conviction (for at least one offence)	少なくとも一つの罪について、有罪判決が得られた事件の件数

Enforcement notices issued by local authorities and HSE	地方自治体及びHSEから発行された告知の件数
2017/18p	2017年(4月1日から)2018年(3月31日)までの統計で、暫定値(P)
<p>In Scotland HSE and local authorities investigate potential offences but cannot institute legal proceedings. HSE and local authorities send a report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS). COPFS makes the final decision whether to institute legal proceedings and which offences are taken. The year of an offence or case is based on when a verdict has been reached. Throughout this document p is used to indicate provisional figures and r indicates figures that have been revised from the previous year.</p>	<p>スコットランドでは、HSEと地方自治体が潜在的な犯罪を調査するが、法的手続きを開始することはできない。HSE及び地方自治体は、王立事務所(クラウンオフィス)及び訴追地方検察官サービス(プロキュレーターフィスカルサービス:COPFS。以下同じ。)に報告を送る。COPFSは、法的手続きを開始するかどうか、及びどの違反を取り上げるかを最終的に決定する。違反又は事件の年は、判決に達した時期に基づいている。</p> <p>この文書を通して、「p」は暫定的な数値を示すために使用され、「r」は前年から修正された数値を示す。</p>
<p>HSE and local authorities are responsible for enforcing health and safety legislation. Each has a range of tools at their disposal in seeking to secure compliance with the law and ensure a proportionate response to offences. For more serious offences, inspectors may serve improvement or prohibition notices and they may prosecute or, in Scotland, report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) with a view to prosecution.</p>	<p>HSE及び地方自治体は、健康と安全に関する法律を施行する責任がある。</p> <p>それぞれが、法律の遵守を確保し、違反に対する適切な対応を確保するために、さまざまな方法を自由に使用できる。より重大な違反の場合は、監督官は改善又は禁止の通知を行い、スコットランドで訴追するために、王立事務所(クラウンオフィス)及び訴追地方検察官サービス(COPFS)に報告することができる。</p>

### Prosecutions taken by HSE

Offences prosecuted count(s) distinct offences of health and safety legislation. A duty holder may be prosecuted for more than one offence within the same case. The latest information for health and safety cases shows:

- In 2017/18p, 517 cases prosecuted by HSE\* and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) had a verdict reached, a decrease of 16% from 2016/17r.
- A conviction was secured (for at least one offence) in 493 of the 517 cases where a verdict was reached in 2017/18p; a conviction rate of 95%.
- Duty holders found guilty of health and safety offences in 2017/18p received fines totalling £72.6 million, an average penalty of around £147,000 per case resulting in conviction, which is a slight increase compared to the average fine of just under £126,000 per case resulting in conviction in 2016/17r.

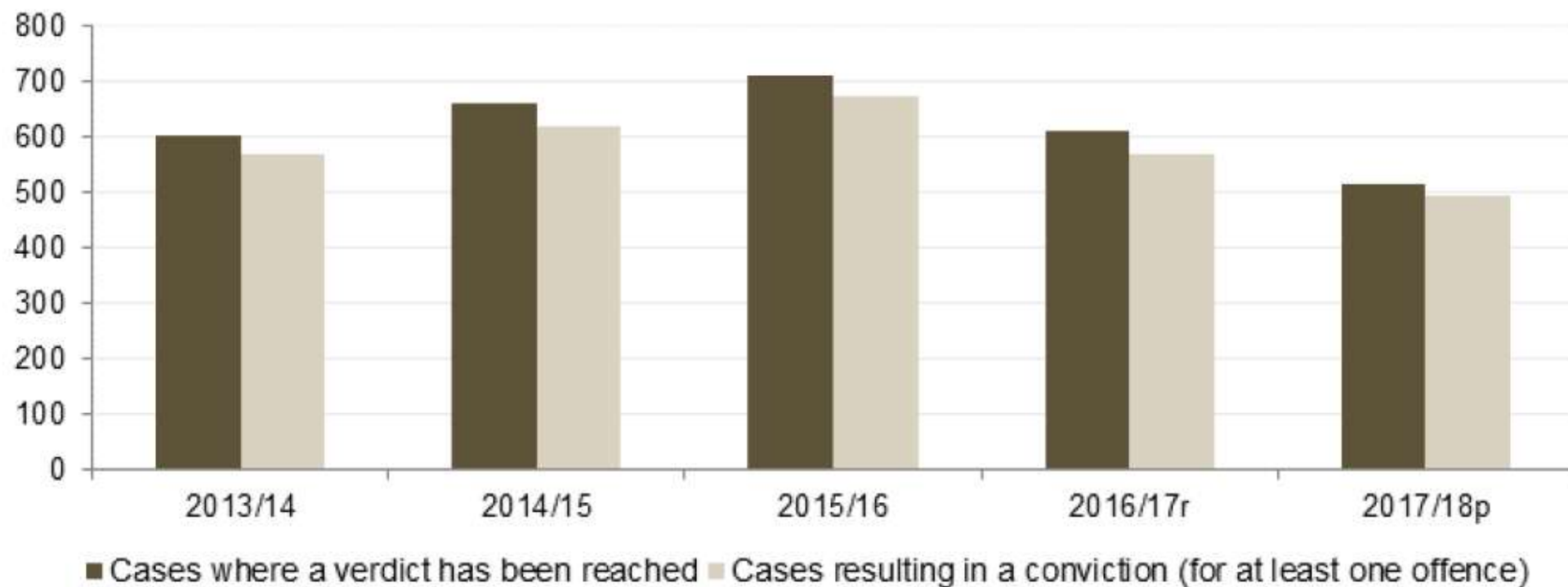
### HSE による訴追

起訴された犯罪は、健康と安全に関する法律の明確な犯罪を集計している。義務保持者は、同じ事件内で複数の違反に対して起訴される場合がある。

健康と安全に関するケースの最新情報は次のとおりです。

- 2017・2017/18p に HSE 及びスコットランドでは、クラウンオフィス及びプロキュレーターフィiscalサービス (COPFS) が 517 件を起訴し、評決に達した。これは 2016/17r から 16%の減少である。
- 2017/18p に評決に達した 517 件の事件のうち 493 件で有罪判決が (少なくとも 1 回の違反に対して) 確保された。95%の有罪判決率である。
- (訴追側の)義務保有者は、2017/18p に健康と安全の犯罪の有罪を発見し、合計 72.6 百万ポンドの罰金、有罪判決に至った 1 件当たり平均約 147,000 ポンドの罰金をもたらし、これは 2016/17r に有罪判決に至った事例と比較すると、1 件平均 126,000 ポンド未満の罰金と比べてわずかに増加した。

**Figure 1: Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS where a verdict has been reached in that year (2013/14 – 2017/18p)**



Source: HSE Operational data



\* In Scotland HSE and local authorities investigate potential offences but cannot institute legal proceedings. HSE and local authorities send a report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS). COPFS makes the final decision whether to institute legal proceedings and which offences are taken.

This year has seen a fall in the number of cases where a verdict has been reached continuing the fall seen in 2016/17r. The 517 cases where a verdict has been reached is the lowest seen in the last 5 years. The proportion of cases resulting in a conviction (for at least one offence) has been between 93-95% for the last 5 years.

### **Sentencing Outcomes**

The 2017/18p data on prosecutions show a levelling of the total amount of fines handed down, with little change from £71.8 million in 2016/17r to £72.6 million in 2017/18p. The 2017/18p figure follows two years which showed large increases in the amount of fines resulting from convictions for health and safety offences. 2016/17r was the first full year where new sentencing guidelines have been in effect.

\*スコットランドでは、HSE と地方自治体が潜在的な犯罪を調査するが、法的手続きを開始することはできない。HSE 及び地方自治体は、王立事務所（クラウンオフィス）及び訴追地方検察官サービス（プロキュレーターフィiscalサービス：COPFS。以下同じ。）に報告を送る。COPFS は、法的手続きを開始するかどうか、及びどの違反を取り上げるかを最終的に決定する。

今年は、2016 / 17r 年に見られた減少を続けて、評決に達したケースの数が減少しました。判定に達した 517 件は、過去 5 年間で最も少ない件数である。

（少なくとも 1 回の違反に対して）有罪判決に至る事件の割合は、過去 5 年間で 93～95%であった。

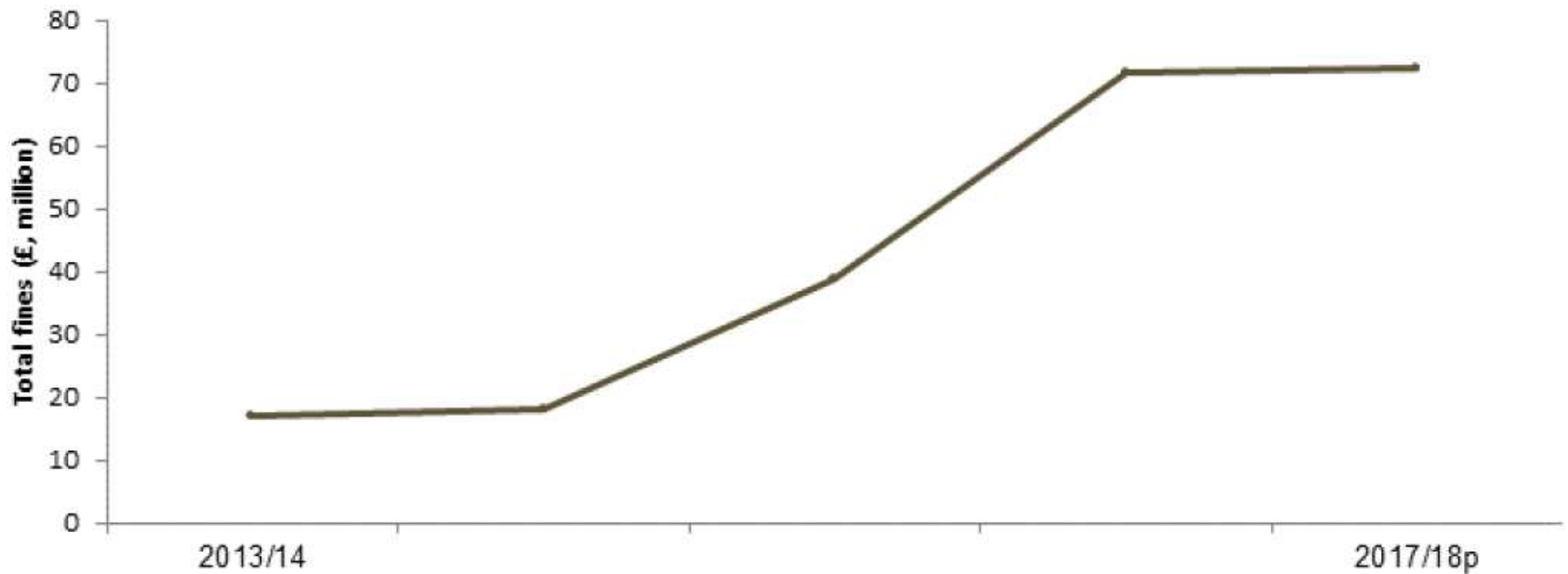
### **判決結果**

起訴に関する 2017 / 18p のデータは、2016 / 17r の 71.8 百万ポンドから 2017 / 18p の 72.6 百万ポンドへとほとんど変わらずに、引き渡された罰金の総額の平準化を示している。

2017 / 18p の数値は、(新しい判決ガイドラインが施行された) 2 年後に健康と安全の違反に対する有罪判決の結果として罰金の額が大幅に増加したことを示した。

2016 / 17r は、新しい判決ガイドラインが施行された最初の 1 年間であった。

**Figure 2: Total Fines for Health and Safety Offences prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS), 2013/14-2017/18p (£,million)**

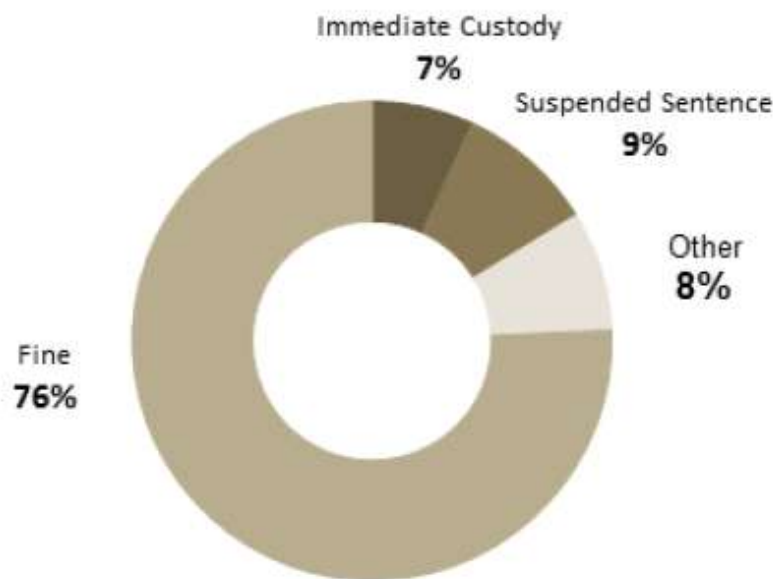


Source: HSE Operational data

○資料作成者注：Figure 2: Total Fines for Health and Safety Offences prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS), 2013/14-2017/18p (£,million) における「英語原文—日本語仮訳」

<p>Figure 2: Total Fines for Health and Safety Offences prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS), 2013/14-2017/18p (£,million)</p>	<p>図 2：HSE 並びにスコットランドにおける王立事務所（クラウンオフィス）及び訴追地方検察官サービス（プロキュレーターフィiscalサービス：COPFS）についての罰金の総額、2013 / 14 から 2017 / 18p まで（単位：百万ポンド）</p>
<p>Source: HSE Operational data</p>	<p>資料出所：HSE 業務執行データ</p>
<p>A feature of these guidelines is that the fine is related to the turnover of organisations and, as a result, large organisations convicted of offences are receiving larger fines than seen prior to these guidelines. In the 2017/18p period the single largest fine was £3 million and a total of 45 cases received fines over £500,000. This contrasts with the 2014/15 period, which was the last full year without these guidelines, where the single largest fine was £750,000 and 5 cases were at or above £500,000. The average level of fine has also shown an increase since the sentencing guidelines came into effect, moving from £29,000 per conviction in 2014/15 to £58,000 in 2015/16, the last two months of which were under the guidelines, and has reached an average of £147,000 per conviction in 2017/18p.</p> <p>A full description of the sentencing guidelines is available via the Sentencing Council at <a href="http://www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/HS-offences-definitive-guideline-FINAL-web.pdf">www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/HS-offences-definitive-guideline-FINAL-web.pdf</a></p> <p>In addition to fines, there are other penalties which individuals or organisations can face upon conviction of a health and safety offence as shown in Figure 3.</p>	<p>これらのガイドラインの特徴は、罰金が組織の売上高に関連し、その結果、犯罪で有罪判決を受けた大規模な組織がこれらのガイドラインの前に見られたよりも大きな罰金を科されることである。2017 / 18p の期間で、単一の最大の罰金は 300 万ポンドで、合計 45 件のケースが 500,000 ポンド以上の罰金を科された。これは、これらのガイドラインのない最後の通年であった 2014/15 期間と対照的であり、単一の最大罰金は 75 万ポンドで、5 件は 500,000 ポンド以上であった。罰金の平均レベルも、量刑ガイドラインが発効してから増加を示しており、2014/15 年の有罪判決当たり 29,000 ポンドから 2015/16 年の 58,000 ポンドに移動して、2017 / 18p の有罪判決当たりにつき平均 147,000 ポンドに達した。</p> <p>量刑ガイドラインの完全な説明は、量刑評議会 (<a href="http://www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/HS-offences-definitive-guideline-FINAL-web.pdf">www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/HS-offences-definitive-guideline-FINAL-web.pdf</a>) から入手できる。</p> <p>図 3 に示すように、罰金に加えて、個人又は組織が健康と安全の違反の有罪判決に直面する可能性がある他の罰則がある。</p>

**Figure 3: Sentencing outcome by type for convictions secured by HSE or COPFS in 2017/18p**



Source: HSE Operational data

○資料作成者注 : Figure 3: Sentencing outcome by type for convictions secured by HSE or COPFS in 2017/18p における「英語原文—日本語仮訳」

Fine	罰金
Suspended Sentence	判決保留
Other	その他
Immediate Custody	実刑拘置

Fines remain the most common penalty following a conviction while the use of immediate and suspended custodial sentences has remained comparable with 2016/17r with 7% of offences resulting in an immediate custodial sentence compared to 6% in 2016/17r and 9% resulting in a suspended custodial sentence compared to 12% in 2016/17r.

The penalty imposed for a conviction may vary depending on the regulation involved. Gas Safety (Installation and Use) 1998 differs from the overall picture shown above, with almost two thirds of the convictions secured against this regulation resulting in an immediate or suspended custodial sentence.

罰金は有罪判決後も最も一般的な罰であり、一方、即時及び執行猶予の拘置判決の使用は 2016 / 17r の 7%と同程度であり、即時の拘置判決は 2016/17r の 6%と比較して7%で、執行猶予の拘置判決は 2016/17r の 12%と比較して9%であった。

有罪判決に課される罰則は、関係する規制によって異なる場合がある。1998年のガスの安全性（設置及び使用）は、上記の全体像とは異なり、この規制に対する有罪判決のほぼ3分の2が即時又は執行猶予の拘置刑になっている。

### **Enforcement notices issued by all enforcing bodies**

Inspectors typically enforce health and safety standards by giving advice on how to comply with the law. Sometimes, it is necessary to formalise this by issuing them with a notice; either an improvement notice which allows time for the recipient to comply, or a prohibition notice which prohibits an activity until remedial action has been taken. The latest figures for enforcement notices show:

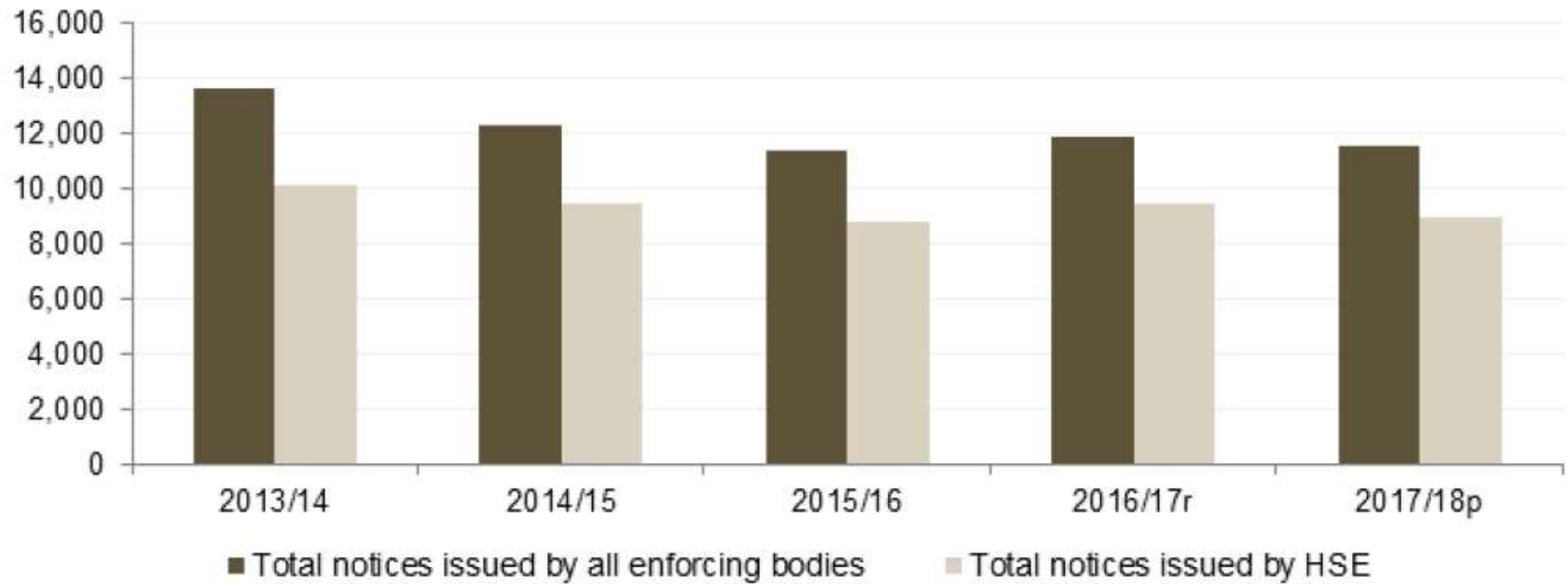
- In 2017/18p, 11,522 notices were issued by HSE and local authorities, a 3% decrease compared 2016/17r.
- 8,942 notices were issued by HSE in 2017/18p which is a decrease of 6% compared to 2016/17r.
- Local authorities issued 2,580 notices in 2017/18p which is a 7% increase compared to the 2,418 issued in 2016/17r

### **すべての執行機関によって発行された執行通知**

監督官は通常、法律を遵守する方法について助言することにより、健康と安全の基準を実施する。場合によっては、通知を発行してこれを正式なものとする必要があり、通知の受領者が遵守する時間を認容される改善通知又は是正措置が講じられるまで活動を禁止する禁止通知のいずれかである。施行通知の最新の数字は、次のことを示している。

- 2017 / 18p に、HSE 及び地方自治体から 11,522 件の通知が発行され、2016 / 17r に比較して 3%減少した。
- 8,942 通告は HSE により 2017 / 18p に発行されたが、これは 2016 / 17r と比較して 6%の減少である。
- 地方自治体は、2017 / 18p に 2,580 件の通知を発行しました。これは、2016 / 17r に発行された 2,418 件と比較して 7%の増加である。

**Figure 4: Total enforcement notices issued by all enforcing bodies and total notices issued by HSE (2013/14-2017/18p)**

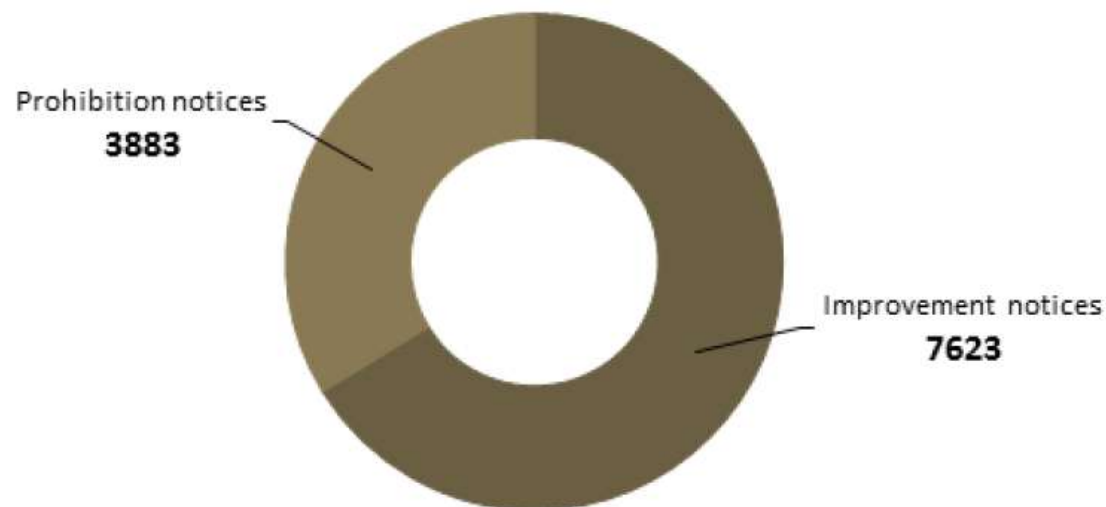


Source: HSE Operational data

○資料作成者注 : Figure 4: Total enforcement notices issued by all enforcing bodies and total notices issued by HSE (2013/14-2017/18p)における「英語原文—日本語仮訳」

■ Total notices issued by all enforcing bodies	■ すべての執行機関によって発行された通知の合計
■ Total notices issued by HSE	■ HSE によって発行された通知の合計
The number of notices issued has generally fallen over the last five years. The long-term downward trend is clear among local authority notices, despite the small increase seen in the latest year. The trend in notices issued by HSE is less clear as figures have fluctuated over this period.	通常、発行される通知の数は過去 5 年間で減少している。昨年のわずかな増加にもかかわらず、地方自治体の通知では長期的な下降傾向が明確になっている。HSE が発行する通知の傾向は、この期間中に数値が変動するため、あまり明確ではない。
<b>Notice Type</b> Both HSE and local authorities can issue both improvement notices and prohibition notices.	<b>通知の型</b> HSE と地方自治体の両方が、改善通知と禁止通知の両方を発行できる。

**Figure 5: Enforcement notices issued by all enforcing bodies by notice type 2017/18p**



Source: HSE Operational data

Note that Figure 5 does not include other types of notices such as deferred prohibition or crown censures as the figures are too small for inclusion (less than 1% of all notices issued).

○資料作成者注 : Figure 5: Enforcement notices issued by all enforcing bodies by notice type 2017/18p における「英語原文—日本語仮訳」

Figure 5: Enforcement notices issued by all enforcing bodies by notice type 2017/18p	図 5 : 通知のタイプ 2017 / 18p の通知のタイプ別のすべての執行機関によって発行された執行通知
--	---



<p>Improvement notices <b>7623</b></p>	<p>改善通知 7623</p>
<p>Prohibition notices <b>3883</b></p>	<p>禁止通知 3883</p>
<p>Note that Figure 5 does not include other types of notices such as deferred prohibition or crown censures as the figures are too small for inclusion (less than 1% of all notices issued).</p>	<p>注記 図 5 には含まれるには件数が小さすぎるため、禁止の延期や王立の機関に対する譴責等の他の種類の通知は含まれていない。(発行されたすべての通知の 1%未満)。</p> <p>(資料作成者注：「王立の機関に対する譴責」とは、HSWA 第 48 条に規定されている王立の機関に対する免責によって、同法第 33 条（罰則）の非適用によって訴追されることがなく、この譴責がその対象の HSWA 違反に対する行政上の手続きとなるものです。次の HSWA 第 48 条（抜粋）を参照されたい。）</p> <p><b>48 Application to Crown.</b></p> <p>(1)Subject to the provisions of this section, the provisions of this Part, except sections 21 to 25 and 33 to 42, and of regulations made under this Part shall bind the Crown.</p>

## 5 HSE による労働健康安全行政について

HSE のホームページにアクセスすると、HSE が多くの分野に関して、多様な活動をしていることが示されている。これらの HSE の活動を要約することは、その内容の豊富さ、きめの細かさ等から非常に困難である。そこで、本稿では、リスクアセスメント、有害物管理対策、アスベスト対策の 3 つに的を絞り、しかもこれらのテーマについても HSE は多様で、豊富な法令、ACOP、ガイダンス、リーフレット等に基づき盛んな活動を展開しているので、これらのテーマについて、HSE が示している包括的な資料等の表題、それが入手できる Website を示すことで、これらの HSE の活動の紹介に代えることとする。

### (1) リスクアセスメント

**A brief guide to controlling risks in the workplace**

<http://www.hse.gov.uk/pubns/indg163.htm>

**The health and safety toolbox**

**How to control risks at work**

<http://www.hse.gov.uk/pubns/books/hsg268.htm>

### (2) 有害物管理対策

- **Working with substances hazardous to health: A brief guide to COSHH**

<http://www.hse.gov.uk/pubns/indg136.htm>

- **Control of substances hazardous to health (Sixth edition)**

<http://www.hse.gov.uk/pubns/books/15.htm>

- **EH40/2005 Workplace exposure limits, Date of publication: August 2018**

<http://www.hse.gov.uk/pubns/books/eh40.htm>

### (3) アスベスト対策

- **Managing and working with asbestos**

Control of Asbestos Regulations 2012. Approved Code of Practice and guidance

<http://www.hse.gov.uk/pubns/books/l143.htm>

- **Asbestos essentials**

A task manual for building, maintenance and allied trades of non-licensed asbestos work

<http://www.hse.gov.uk/pubns/books/hsg210.htm>